

議会改革の取組に関する検証結果（座長案）

議会運営委員会の所管以外の事項である「政策提言機能の強化」における「議員提案政策条例の制定に向けた学識者・関係団体など参考人招致による意見聴取の実施」と「条例提案能力向上に向けた政策法務研修の実施」の項目については、各会派政務調査会長会において2回にわたり、それぞれ会派間で協議を行った。

① 議員提案政策条例の制定に向けた学識者・関係団体など参考人招致による意見聴取の実施について

【取組内容】

- ・ 中小企業の振興に関する条例（H27. 10. 29 制定）
平成 27 年 10 月 2 日 県商工会連合会
- ・ 兵庫県県産木材の利用促進に関する条例（H29. 6. 9 制定）
平成 29 年 4 月 11 日 県林業協会、県森林組合連合会、県木材業協同組合連合会
県建築士事務所協会
- ・ 障害者等による情報の取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例
（H30. 3. 23 制定）※健康福祉常任委員会（条例検討小委員会）で実施
平成 30 年 3 月 2 日 県身体障害者福祉協会、県視覚障害者福祉協会、県聴覚障害者
協会、県精神福祉家族会連合会、県手をつなぐ育成会

【実施効果（成果）】

当該分野の専門的知見、現状や課題等の意見を聞くことにより、条例内容の充実に繋がった。

【課 題】

- ・ 条例検討の早期の段階で実施すれば、よりの確に意見を反映できるのではないか。
- ・ 時間の関係で、団体が限られ、学識者からの意見も聞けなかった。

【検証結果】

- ・ 条例検討の効果的な時期に実施し、条例の内容を充実させる必要がある。
- ・ 多様な意見を聴取できるよう工夫する必要がある。

② 条例提案能力向上に向けた政策法務研修の実施について

【取組内容】

- ・ 日時等 平成 29 年 5 月 8 日 3 号館 7 階大会議室
- ・ テーマ 「条例制定における課題や注意点等について」
- ・ 講 師 全国都道府県議会議長会法制執務アドバイザー
大東文化大学大学院法務研究科 浅野善治 教授
- ・ 出席者 51 名

- ・日時等 平成30年10月29日 3号館7階大会議室
- テーマ 『質問力』でつくる政策議会
- 講師 龍谷大学政策学部 土山希美枝 教授
- 出席者 41名

【実施効果（成果）】

条例提案のプロセスや注意点等の知見の共有と意識の高揚の機会となっており、議員の政策形成能力の向上に資することができた。

【課題】

- ・事例紹介を取り入れる等、多様な内容を取り入れる必要がある。

【検証結果】

- ・幅広く意見を聴取できるよう工夫するなど、研修内容の充実を図る必要がある。